

# HP Operations Orchestration 10.x

Windows および Linux オペレーティングシステム

OO Cloud コンテンツパックバージョン1.4.0

## リリースノート

ドキュメントリリース日: 2015 年 2 月  
ソフトウェアリリース日: 2015 年 2 月



## ご注意

### 保証

HP製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HPはいかなる責任も負いません。

ここに記載する情報は、予告なしに変更されることがあります。

### 権利の制限

機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HPからの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する文書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211および12.212の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

### 著作権について

© Copyright 2015 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

### 商標について

Adobe™ は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。

Microsoft® およびWindows® は、米国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

本製品には、'zlib' (汎用圧縮ライブラリ) のインターフェースが含まれています。'zlib': Copyright © 1995-2002 Jean-loup Gailly and Mark Adler.

## ドキュメントの更新情報

このマニュアルの表紙には、以下の識別情報が記載されています。

- ソフトウェアバージョンの番号は、ソフトウェアのバージョンを示します。
- ドキュメントリリース日は、ドキュメントが更新されるたびに更新されます。
- ソフトウェアリリース日は、このバージョンのソフトウェアのリリース期日を表します。

更新状況、およびご使用のドキュメントが最新版かどうかは、次のサイトで確認できます。<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトを利用するには、HP Passportへの登録とサインインが必要です。HP Passport IDの登録は、次のWebサイトから行なうことができます。<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

もしくは、「HP ソフトウェアサポート」ページの一番上にある[新規登録]リンクをクリックします。

適切な製品サポートサービスをお申し込みいただいたお客様は、更新版または最新版をご入手いただけます。詳細は、HPの営業担当にお問い合わせください。

## サポート

HPソフトウェアサポートオンラインWebサイトを参照してください。<https://softwaresupport.hp.com>

このサイトでは、HPのお客様窓口のほか、HPソフトウェアが提供する製品、サービス、およびサポートに関する詳細情報をご覧いただけます。

HPソフトウェアオンラインではセルフソルブ機能を提供しています。お客様のビジネスを管理するのに必要な対話型の技術サポートツールに、素早く効率的にアクセスできます。HPソフトウェアサポートのWebサイトでは、次のようなことができます。

- 関心のあるナレッジドキュメントの検索
- サポートケースの登録とエンハンスメント要求のトラッキング
- ソフトウェアパッチのダウンロード
- サポート契約の管理
- HPサポート窓口の検索
- 利用可能なサービスに関する情報の閲覧
- 他のソフトウェアカスタマーとの意見交換
- ソフトウェアトレーニングの検索と登録

一部のサポートを除き、サポートのご利用には、HP Passportユーザーとしてご登録の上、サインインしていただく必要があります。また、多くのサポートのご利用には、サポート契約が必要です。HP Passport IDを登録するには、次のWebサイトにアクセスしてください。

<https://hpp12.passport.hp.com/hppcf/createuser.do>

アクセスレベルの詳細については、次のWebサイトをご覧ください。

<https://softwaresupport.hp.com/web/softwaresupport/access-levels>

**HP Software Solutions Now** は、HPSWのソリューションと統合に関するポータルWebサイトです。このサイトでは、お客様のビジネスニーズを満たすHP製品ソリューションを検索したり、HP製品間の統合に関する詳細なリストやITILプロセスのリストを閲覧することができます。このサイトのURLは<http://h20230.www2.hp.com/sc/solutions/index.jsp>です。

# 目次

概要 .....	5
コンテンツパックの統合 .....	5
新機能 .....	7
OO Cloud コンテンツパックのデプロイ .....	11
修正された不具合 .....	12
既知の問題 .....	13

## 概要

本ドキュメントでは、HP Operations Orchestration Cloud コンテンツパック 1.4.0 リリースの概要について説明します。マニュアルやオンラインヘルプに記載されていない重要な情報が含まれています。

このリリースでは、次の言語がサポートされます。

- en - 英語
- fr - フランス語
- de - ドイツ語
- ja - 日本語
- es - スペイン語
- zh\_CN - 簡体字中国語

OO Cloud Content Pack 1.4.0 は累積的なコンテンツパックです。

## コンテンツパックの統合

次の表に、Cloud コンテンツパックがサポートする統合の一覧を示します。

統合名	バージョン
Amazon EC2	2009-04-04、2011-12-15、2014-06-15
Amazon IAM	2010-05-08
Amazon 負荷分散	2011/11/25、2012/06/01
Amazon S3	2006/03/01
Amazon セキュリティトークンサービス	2011/06/15
Amazon VPC	2011/12/15、2014/06/15
OpenStack	Diablo 2011.3 Essex 2012.1 Grizzly 2013.1 Havana 2013.2 Helion Public Cloud 13.5 Helion Openstack 1.0 IceHouse 2014.1 Juno 2014.2

統合名	バージョン
VMware vCloud	1.0、 1.5、 5.1、 5.1.1、 5.5

## 新機能

### • Amazon Signature Version 4

新しく追加された Amazon AWS 地域をサポートするために、Amazon AWS の署名アルゴリズムが最新バージョンの AWS Signature Version 4 に更新されました。これは、次のフォルダー内のすべてのフローおよびオペレーションについてテスト済みです。

- EC2
- IAM
- Load Balancing
- Security Token Service
- VPC

**注:** この変更は透過的であり、これらのオペレーションをベースにしている既存のフローへの影響はありません。

### • Amazon 統合

ボリュームの管理に使用される次のオペレーションが、「/Library/Integrations/Amazon/EC2/Elastic Block Store/Volumes/」の下に追加されました。

- Describe Volume Attribute
- Describe Volume Status
- Enable Volume IO
- Modify Volume Attribute

インターネットゲートウェイの管理に使用される次のオペレーションが、「/Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/」の下に追加されました。

- Attach Internet Gateway
- Create Internet Gateway
- Delete Internet Gateway
- Describe Internet Gateways
- Detach Internet Gateway

ルートテーブルの管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/VPC/Route Tables」の下に追加されました。

- Associate Route Table
- Create Route Table
- Create Route
- Delete Route Table
- Delete Route
- Describe Route Tables
- Disassociate Route Table
- Replace Route Table Association
- Replace Route

EC2 と VPC の間のサンプルフローの管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/Firewalls/Samples/」の下に追加されました。

- EC2-VPC Workflow
- **OpenStack ファイアウォール**

テナントに関連付けられたファイアウォールの管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/Firewalls/」の下に追加されました。

- Create Firewall
- Get Firewalls List
- Get Firewall Details
- Update Firewall
- Delete Firewall

テナントに関連付けられたポリシーの管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/Firewalls/Policies/」の下に追加されました。

- Create Policy
- Delete Firewall Rule from Policy
- Delete Policy
- Get Policies List

- Get Policy Details
- Insert Firewall Rule in Policy
- Update Policy

ファイアウォールのルールの管理に使用される次のフローが、  
「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/Firewalls/Rules/」の下に追加されました。

- Create Rule
- Delete Rule
- Get Rule Details
- Get Rules List
- Get Policy Details
- Update Rule

ルールとポリシーが設定されたファイアウォールの作成に使用される次のフローが、  
「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/Firewalls/Samples/」の下に追加されました。

- Create Firewall with Rules and Policy

- **OpenStack VPN**

OpenStack 仮想プライベートネットワークの管理に使用される次のフローが、  
「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/」の下に追加されました。

- Create IKE Policy
- Delete IKE Policy
- Get IKE Policies List
- Get IKE Policy Details
- Update IKE Policy

OpenStack 仮想プライベートネットワークに関連付けられたポリシーの管理に使用される次のフ  
ローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/IPSec Policies/」の下に追加されまし  
た。

- Create IPSec Policy
- Delete IPSec Policy
- Get IPSec Policies List

- Get IPsec Policy Details
- Update IPsec Policy

OpenStack 仮想プライベートネットワークに関連付けられたサイト接続の管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/IPsec Site Connection/」の下に追加されました。

- Create IPsec Site Connection
- Delete IPsec Site Connection
- Get IPsec Site Connection Details
- Get IPsec Site Connections List
- Update IPsec Site Connection

OpenStack 仮想プライベートネットワークに関連付けられたサービスの管理に使用される次のフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/Services/」の下に追加されました。

- Create VPN Service
- Delete VPN Service
- Get VPN Service Details
- Get VPN Services List
- Update VPN Service

OpenStack 仮想プライベートネットワークに関連付けられた次のサンプルフローが、「/Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/Samples/」の下に追加されました。

- Create Router with Private Subnet
- Create VPN Connection
- Setup VPN Connection

# OO Cloud コンテンツパックのデプロイ

OO プラットフォームバージョン 10.00 以降が、Cloud コンテンツパック 1.4.0 をサポートしています。ただし、Cloud コンテンツパック 1.4.0 は、既存の OO プラットフォームバージョン 10.10 またはそれ以降にデプロイすることを推奨します。

コンテンツパックのデプロイの詳細については、『Studio オーサリングガイド』の「コンテンツパックのプロジェクトへのインポート」と『Central ユーザーガイド』の「コンテンツパックのデプロイ」を参照してください。

**注:** コンテンツパックのアンインストール/ロールバックの方法については、『HP OO Central ユーザーガイド』の「前回のデプロイメントへのロールバック」を参照してください。

## 修正された不具合

修正された不具合の参照番号は、ALM グローバル ID 番号 (QCCR) です。

修正された不具合の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

CR 番号	タイトル	説明
QCCR8C22617	「Integrations/VMware/VMware Cloud/Organizations/Get Organization Tasks」で、vCloud ホストが到達不能の場合にプロキシサーバーが無視される	「/Integrations/VMware/VMware Cloud/Organizations/Get Organization Tasks」の下の「 <b>Get Organization Tasks</b> 」オペレーションを、直接アクセスできない vCloud ホストに対して使用する場合、vCloud API が検出されないと、 <b>proxyHost</b> および <b>proxyPort</b> 設定が実装されるようになりました。
QCCR8C26521	CP14.12:AWS EC2: Image-Sync-Failed: エラー: AWS が入力されたアクセス資格情報を検証できない	Amazon AWS EC2 のリソース同期を構成および実行できるようになりました。
QCCR8C26833	Amazon EC2 の「Run Instances」オペレーションに "userData" 入力がない	「/Library/Integrations/Amazon/EC2/Instances/」の下の「 <b>Run Instances</b> 」オペレーションに、新しい入力 <b>userData</b> が追加されました。この入力の使用方法とその形式の詳細については、Amazon EC2 のドキュメント ( <a href="http://docs.aws.amazon.com/AWSEC2/latest/UserGuide/ec2-instance-metadata.html">http://docs.aws.amazon.com/AWSEC2/latest/UserGuide/ec2-instance-metadata.html</a> ) を参照してください。
QCCR8C26897	Cloud EC2 の非推奨ではない「Run Instance」オペレーションに "userData" 入力フィールドがない	「/Library/Integrations/Amazon/EC2/Instances/」の下の「 <b>Run Instances</b> 」オペレーションに、新しい入力 <b>userData</b> が追加されました。「 <b>Run Instances</b> 」オペレーションの非推奨になっているバージョンと非推奨になっていないバージョンの両方に、 <b>userData</b> 入力が含まれるようになりました。

## 既知の問題

既知の問題の詳細については、「HP ソフトウェアサポートオンライン」を参照するか、HP サポート担当者まで直接お問い合わせください。

### Amazon に追加された新しいオペレーションとサンプルが翻訳されていない

Cloud コンテンツパックに追加された次のオペレーションは、まだローカライズされていません。

- Library/Integrations/Amazon/EC2/Elastic Block Store/Volumes/Describe Volume Attribute.xml
- Library/Integrations/Amazon/EC2/Elastic Block Store/Volumes/Describe Volume Status.xml
- Library/Integrations/Amazon/EC2/Elastic Block Store/Volumes/Enable Volume IO.xml
- Library/Integrations/Amazon/EC2/Elastic Block Store/Volumes/Modify Volume Attribute.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/Attach Internet Gateway.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/Create Internet Gateway.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/Delete Internet Gateway.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/Describe Internet Gateways.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Internet Gateways/Detach Internet Gateway.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Associate Route Table.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Create Route Table.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Create Route.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Delete Route Table.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Delete Route.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Describe Route Tables.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Disassociate Route Table.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Replace Route Table Association.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Route Tables/Replace Route.xml
- Library/Integrations/Amazon/VPC/Samples/EC2-VPC Workflow.xml

QCCR8C27025

### 移動された JSON オペレーションと「Remove empty elements」の翻訳の更新

日本語の翻訳では、「/OpenStack/Utilities」の下にあった「Remove empty elements」オペレーションが新しいパスに更新されていません。現在、このオペレーションは Base コンテンツパックの「/Utility operations/Containers/JSON」の下にあります。

QCCR8C27026

**「OpenStack REST Get」 オペレーションで、ローカライズされた文字に対してエンコードエラーが発生する**

Get IPSec Policy Details: 「Library/Integrations/OpenStack/Networking/VPN/IPSec Policies/Get IPSec Policy Details.xml」 の最初のステップ「OpenStack REST Get」でも、同じエラーが発生します。

